

名称

清明亭

住所 世田谷区深沢七丁目3番1号

位置図



地域風景資産の特徴

昭和6年築の近代和風建築である。わかもと製薬社長の邸宅の離れとして造られた。大江新太郎の設計。昭和36年に東京都がこの土地を取得し、昭和38年に深沢高校を開校、茶室などとして利用されてきている。



地域風景資産の選定の背景等

この建物は、大正元年から分譲された新町住宅の一角に位置し、地域の歴史を物語る建造物である。高等学校の施設としてだけでなく、地域との繋がりを持つ場などとしての活用が期待される。

備考

日程や時間を限定して公開(都立高校の地域開放施設としての位置付けあり)